

平成30年度福祉用具・住宅改修実践研修 開催要綱

1 目的

高齢者・障害者の自立生活を支え、社会参加を促進するために、福祉用具・住宅改修の果たす役割はますます重要なものとなっています。

本研修会では、平成30年10月10日から東京で開催される国際福祉機器展で出展される最新の福祉用具の情報を紹介するとともに、福祉用具サービス計画に関するガイドラインを基に、作成の意義や作成プロセス等の要点について学び、福祉用具活用にあたっての導入、目的、住環境への理解を深め、安心・安全な暮らしを支援することを目的に開催します。

2 主催

福岡県介護実習・普及センター（福岡県社会福祉協議会）

3 期日

平成30年11月7日（水）

4 会場

クローバープラザ 西棟1階 クローバーホール他
春日市原町3-1-7

5 参加対象

- (1) 居宅介護支援事業所に勤務する介護支援専門員、福祉用具専門相談員
- (2) 地域包括支援センター、在宅介護支援センターの職員
- (3) 住宅改修事業所、福祉用具貸与・特定福祉用具販売事業所の職員
- (4) 医療機関・介護サービス提供事業所等に勤務する理学療法士、作業療法士等
- (5) 各市区町村高齢福祉担当業務等に従事する職員
- (6) 各市町村社会福祉協議会の職員
- (7) その他主催者が受講を認める者

6 参加費 無料

7 定員 150名

8 内 容

10:00 : 30

12:30

13:30

17:00

受付	講義 (120分)	休憩 (60分)	体験・見学 (210分)
----	--------------	-------------	-----------------

(1) 講義 (西棟1階 クローバーホール)

- ア 講義題「福祉用具サービス計画作成の要点及び福祉用具・住宅改修の最新動向について」
- イ 内 容・福祉用具サービス計画作成の基本的な考え方や留意点について
- ・ガイドラインの活用による適切な計画作成とサービスの実施、支援経過の把握・分析・評価の標準化について
 - ・国際福祉機器展で紹介されるリフトや車いす、ロボット福祉機器など最新の福祉用具の情報について
- ウ 講 師 日本福祉用具供給協会 鹿児島ブロック 湯脇 稔 氏
(福祉用具サービス計画作成スーパーバイザー、作業療法士、介護支援専門員、福祉用具プランナー、福祉住環境コーディネーター2級)

(2) 福祉用具体験・バリアフリー住宅の見学

- ア 内 容 グループに分かれて最新の福祉用具・住宅改修を体験。

内容	時間	会場
移動、移乗体験 (リフト・スライディングボード)	100分	東棟4階 介護実習室
介護ロボット福祉機器の体験 (尿吸引ロボ・自動排泄処理装置等)	30分	東棟2階 福祉用具展示室
車いす・シルバーカー体験	30分	西棟1階 クローバーホールホワイエ
住宅改修体験	50分	生涯あんしん住宅

- イ 講 師 日本福祉用具供給協会福岡ブロック福祉用具
専門相談員

9 申込方法

別紙「申込書」により下記事務局あて郵送またはFAXでお申込みください。
※FAXの送信確認について十分御注意ください。

10 受講決定について

受講は先着順に決定し、受講できない場合のみ御連絡します。

11 締 切 日

平成30年10月24日(水) 必着

※ただし、定員になり次第締切りとします。

12 個人情報の取扱いについて

申込書等に記載された個人情報は、本研修事業の運営管理の目的のみに使用します。

13 その他

- (1) 昼食は各自で準備ください。
- (2) 当日は主催者による駐車場の確保はできません。研修会場へは、できる限り公共交通機関を御利用いただきますようお願いいたします。

14 事務局・問い合わせ先

福岡県介護実習・普及センター

(福岡県社会福祉協議会 介護実習課) 担当 平山

〒816-0804 春日市原町3-1-7 クローバープラザ東棟4階

TEL 092-584-3351 FAX 092-584-3354